

# 長後地区の新たな交通システムについて

## 目 次

1 藤沢市の公共交通について	・ ・ ・ ・ 1
2 地域公共交通の導入に向けた取組手順	・ ・ ・ ・ 2
3 バスの機能分類	・ ・ ・ ・ 2
4 導入検討地区	・ ・ ・ ・ 3
5 検討経緯	・ ・ ・ ・ 3
6 実証運行計画（素案）	・ ・ ・ ・ 4
7 今後のスケジュール	・ ・ ・ ・ 4

第22回 藤沢市地域公共交通会議

2021年3月22日（月）

藤 沢 市



# 1. 藤沢市の公共交通について

藤沢市の公共交通は、基幹公共交通・補完公共交通・地域主体の公共交通に分類し、次のように定義しています。

基幹公共交通	都市間の中・長距離の輸送を行い、大量輸送を担う交通	鉄道・基幹バス
補完公共交通	都市内の短・中距離の輸送を行い、中量輸送を担う交通	補完バス 地域提案型バス
地域公共交通	地域間の短距離の輸送を行い、少量輸送を担う交通	乗合タクシー

## 地域提案型バス

地域提案型バスとは市が走行環境の整備やバス購入費の初期導入費用の支援を行うもの。

A	藤が岡線	藤沢駅北口～藤が岡循環
B	渡内循環線	藤沢駅南口～渡内循環
C	病院辻堂線	茅ヶ崎市立病院～辻堂駅北口
D	上土棚団地線	長後駅西口～綾瀬上土棚団地
E	ごぶし荘線	長後駅西口～湘南台駅西口
F	南海岸線	辻堂駅南口～辻堂団地
G	善行団地北周り線	善行駅西口～善行台～善行団地
H	天神町循環線	六会日大前駅西口～天神町循環
I	教養センター循環線	藤沢駅南口～宮前～笛田
J	善行駅循環線	善行駅～善行団地循環
K	柄沢循環線	藤沢駅北口～柄沢循環
L	柄沢大船線	柄沢～大船駅西口
M	湘南台宮原線	湘南台駅西口～綾瀬車庫
N	湘南台石川方面線	湘南台駅東口～湘南ライフタウン

## 地域公共交通

「おでかけ六会」  
デマンド型（区域運行）

## 地域公共交通

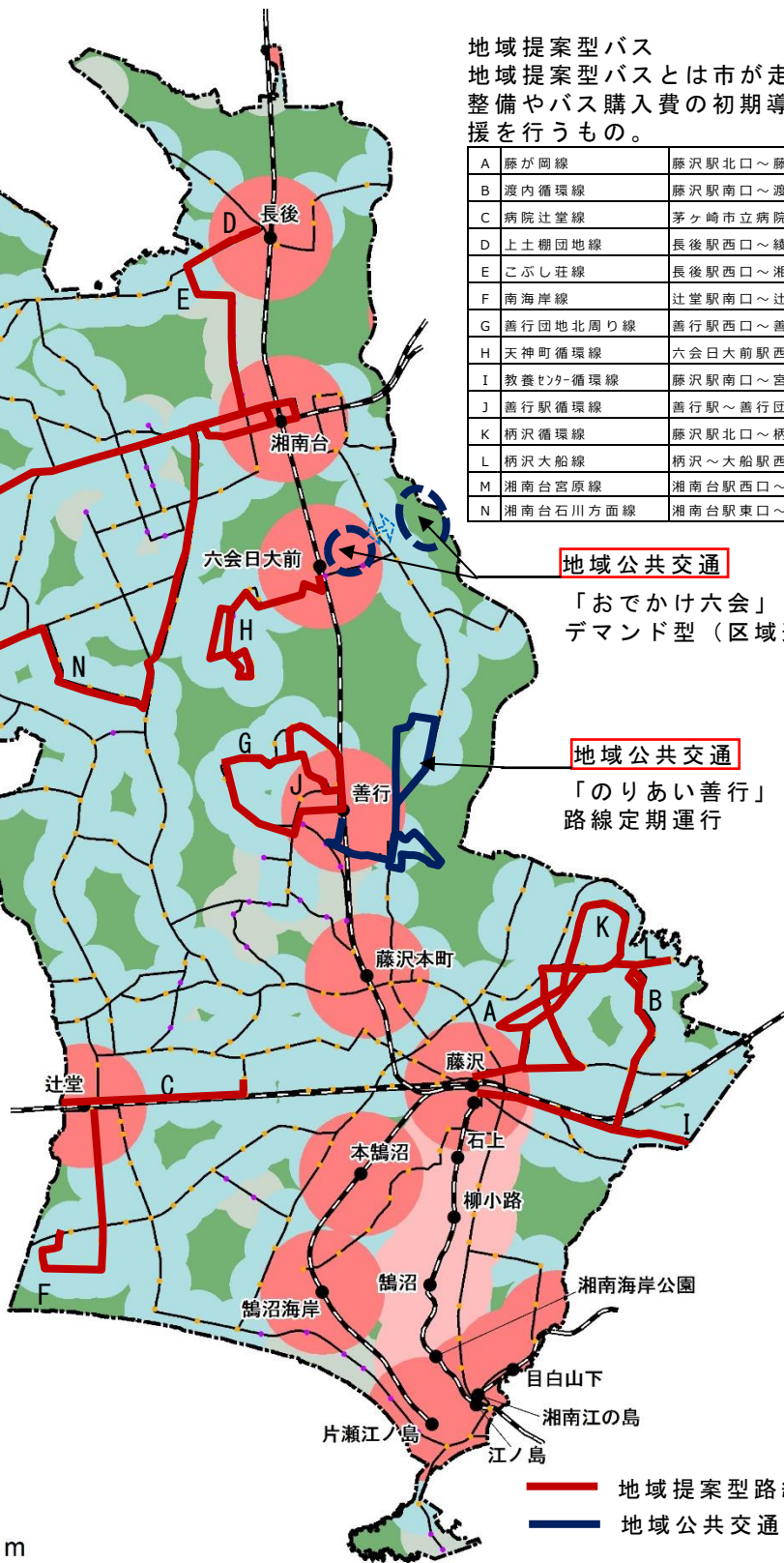
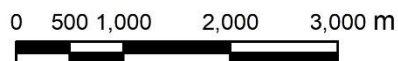
「のりあい善行」  
路線定期運行



地域提案型バス、地域公共交通の導入に関しては、図の緑色の空白地への導入が基本となる。通常は、鉄道駅 1000m 圏、バス停 500m 圏であるが、高齢者等の移動を考慮して鉄道駅 600m 圏、バス停 300m 圏に入らない地域を交通空白地としている。

<凡例>

●	鉄道駅600m圏(6本/h～)
●	鉄道駅600m圏(3～6本/h～)
●	バス停300m圏(1本/h～)
●	バス停300m圏(~1本/h)
●	交通空白地
●	バス停(1本/h～)
●	バス停(~1本/h)
---	市町村境界
—	鉄道
—	バス網



## 2. 地域公共交通の導入に向けた取組手順（地域公共交通の導入マニュアル）

藤沢市では、地域の取組に対する支援策として、地域公共交通の導入・運行の取組に係る具体的な手順を記載したマニュアルを作成し、市民の皆様が地域公共交通について考え、日常生活を支える地域公共交通の導入を実現させるための支援を行っております。

### ステップ 1：導入検討

- ステップ 1-1: 事前相談（アンケートによる地域の移動の評価）
- ステップ 1-2: 地域の交通課題整理（地域公共交通の導入を行うかの判断）
- ステップ 1-3: 公共交通導入の発意（地域の課題、行政対応策への提言）
- ステップ 1-4: 住民アンケートの実施（行動特性調査）
- ステップ 1-5: 地域特性の確認（道路環境、人口等の現況、既存の公共交通の内容確認）
- ステップ 1-6: 既存交通サービスの評価（地域の移動ニーズに合っているか評価）

### ステップ 2：交通事業者が運行する路線バスの検討

- ステップ 2-1: 既存路線バスの改善案の検討（路線バス改善案の作成）
- ステップ 2-2: 路線バス改善案の提案（改善案を交通事業者に提出）
- ステップ 2-3: 交通事業者の調整
- ステップ 2-4: 地域提案型バスの検討（新設）

### 今年度

### ステップ 3：地域組織が主体となって運行する乗合タクシーの検討

- ステップ 3-1: 地域組織の設立（地域協議会の設立、運行委託先の選定）
- ステップ 3-2: 運行計画（素案）の作成（ルート、運行ダイヤ、停留所、概算資金計画の設定）
- ステップ 3-3: 需要調査の実施（アンケート調査：利用意向、利用頻度、地域公共交通の内容）

ステップ 4：実証運行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・目標年次：令和 3 年度

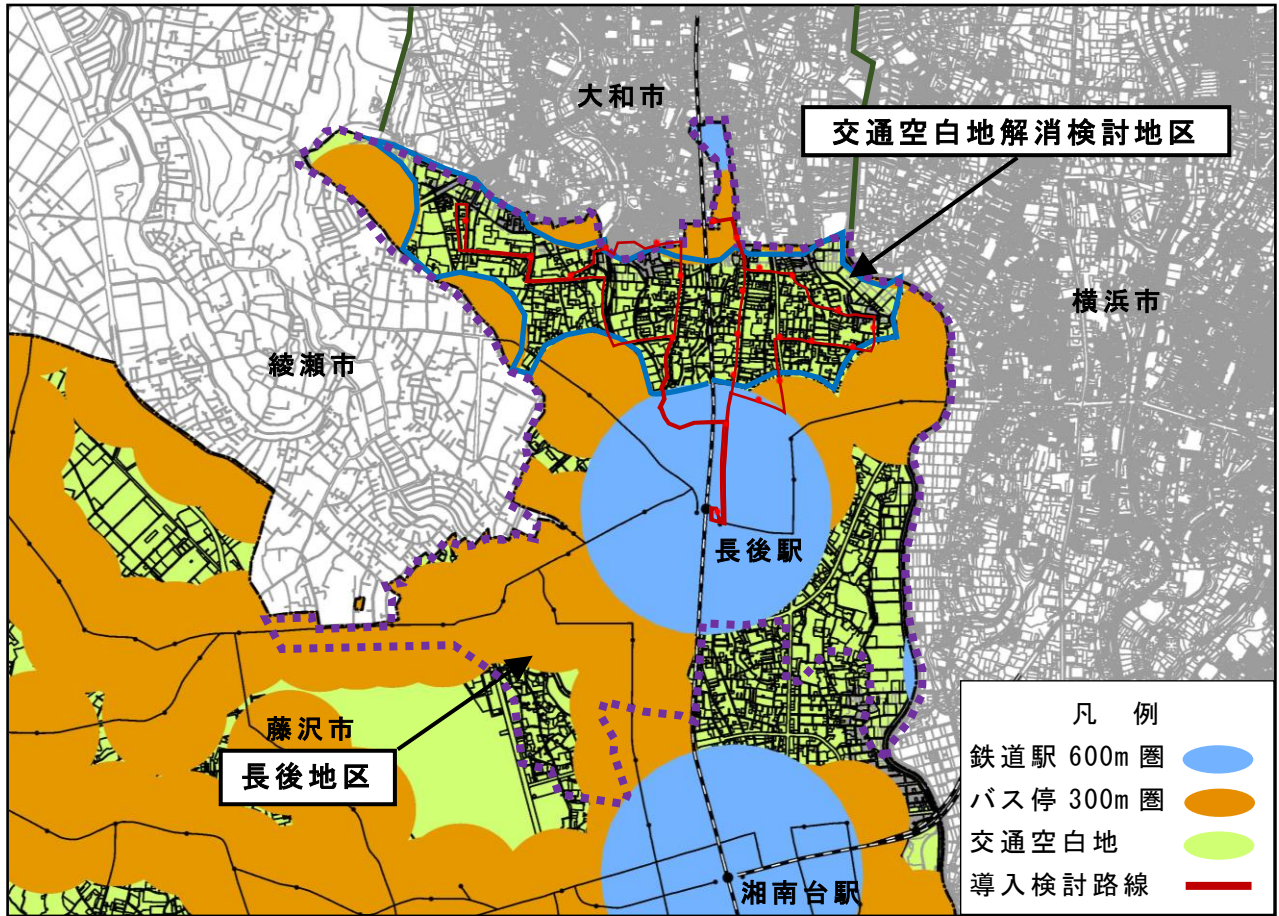
ステップ 5：本格運行・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・目標年次：令和 4 年度

## 3. バスの機能分類

機能分類		運行主体	市の役割	例
基幹公共交通	①基幹バス	交通事業者		辻堂駅～湘南台駅 藤沢駅～鎌倉駅 等
補完公共交通	②補完バス	交通事業者		藤沢駅～辻堂団地 辻堂駅～鶴沼車庫 等
	③地域提案型バス	交通事業者	バス走行環境の整備 地域との調整	藤が岡線、天神町循環線、 湘南台石川方面線 等
地域主体の公共交通	④乗合タクシー	地域・ 交通事業者	実証運行費用の負担・初期投資・活動支援補助、地域との調整	乗合タクシー 予約型乗合タクシー

#### 4. 導入検討地区

藤沢市長後地区では、地域組織が主体となり交通空白地解消のため、長後駅東口を起点とした乗合タクシーの運行を予定しています。

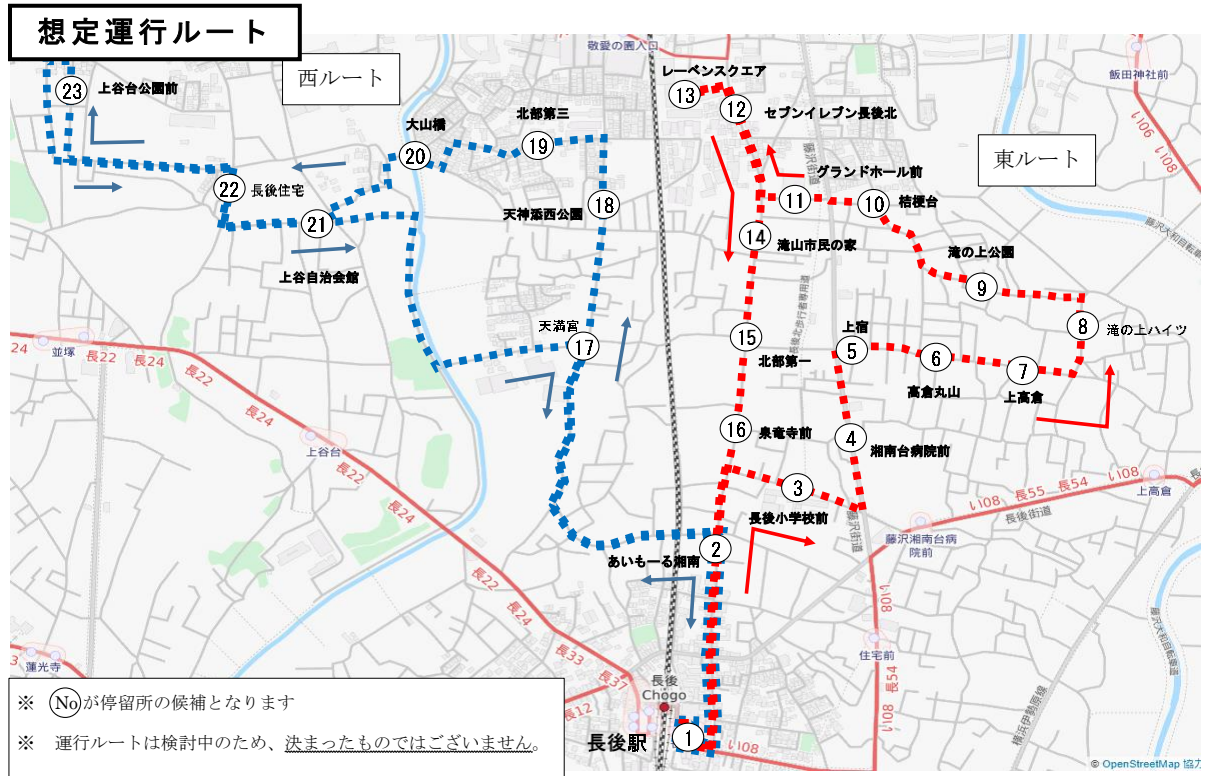


#### 5. 検討経緯

平成 29 年度	郷土づくり推進会議に交通手段支援部会を設置し、具体的な検討を開始。
平成 29 年 10 月	第 1 回アンケート実施 (長後地区 10, 388 世帯の移動実態や公共交通網の満足度を把握)
平成 30 年 10 月	第 2 回アンケート実施 (第 1 回調査で不便と回答の 5, 685 世帯の移動実態や需要を把握)
令和元年 8 月	長後地区郷土づくり推進会議から提言書が提出される。
令和 2 年 3 月	交通事業者と協議の結果、地域が主体となって運行を行う地域公共交通の検討を開始。
令和 2 年度	交通手段支援部会 (全 7 回実施) で運行計画 (素案) を検討。 第 3 回アンケート実施 (令和 3 年 3 月: 3, 921 世帯)

※郷土づくり推進会議：地域特性を生かしたまちづくりを推進するために、藤沢市内 13 地区別に、市民と地域団体などが参画し地域の課題解決を目指す組織

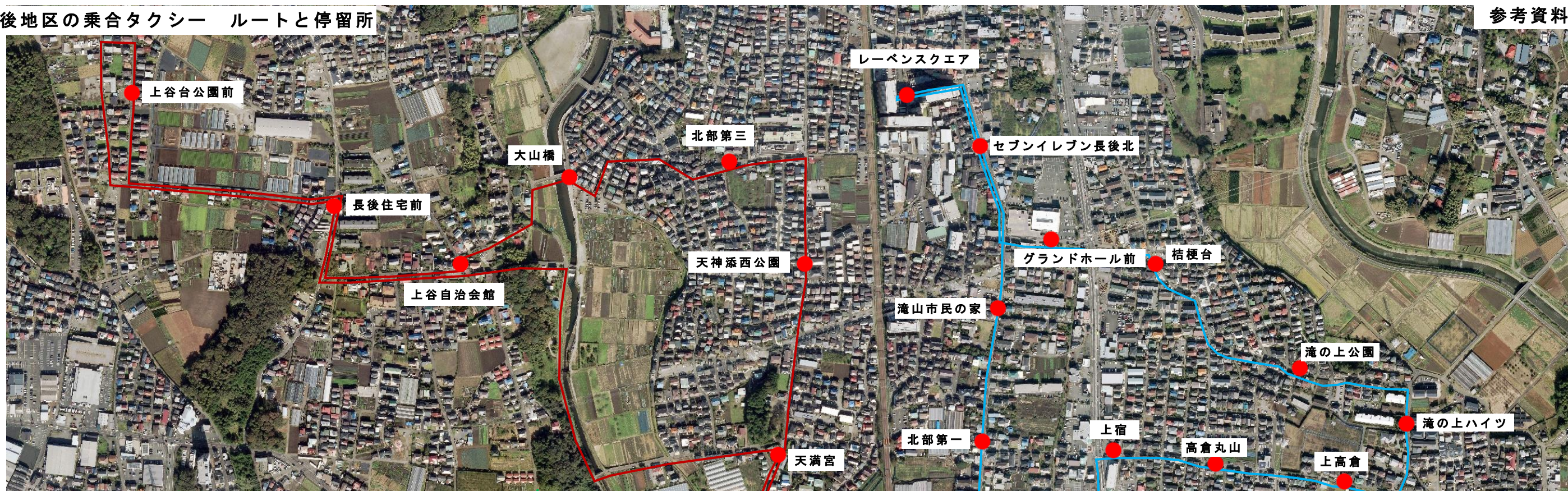
## 6. 実証運行計画（素案）



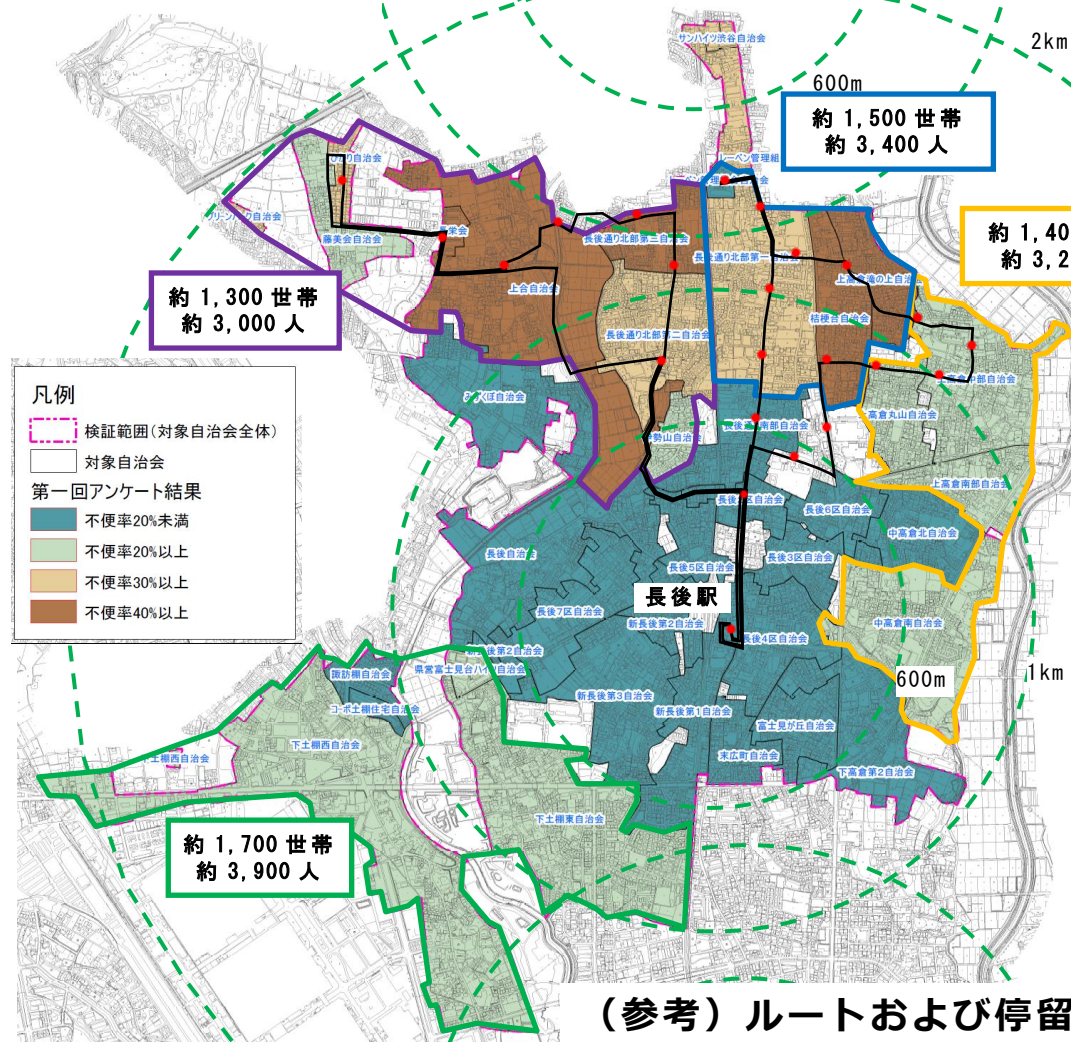
運行形態	路線定期運行型
運送の区間	東ルート：長後駅東口～レーベンスクエア～長後駅東口（4.7km） 西ルート：長後駅東口～上谷台公園～長後駅東口（6.5km）
運行回数	東ルート：午前9時～午後6時、9回／日（1回／時間） 西ルート：午前9時～午後6時、4回／日（1回／2時間）
車両	乗車定員10人又は5人
停留所	23停留所
運行事業者	未定
運賃	おとな 300円 こども 100円（予定）
運行日	平日運行

## 7. 今後のスケジュール

- 令和3年 5月 運行事業者決定
- 令和3年 7月 運輸局への申請
- 令和3年10月～ 実証運行（藤沢市）
- 令和4年度 本格運行（地域組織の運営主体による）



交通不便地域分布図



西ルート	東ルート
長後駅東口	長後駅東口
あいもーる長後中央	あいもーる長後中央
天満宮	長後小学校前
天神添西公園	湘南台病院前
北部第三	上宿
大山橋	高倉丸山
上谷自治会館	上高倉
長後住宅	滝の上ハイツ
上谷台公園前	滝の上公園
長後住宅	桔梗台
上谷自治会館	グランドホール前
天満宮	セブンイレブン長後北
あいもーる長後中央	レーベンスクエア
長後駅東口	滝山市民の家
	北部第一
	泉竜寺前
	あいもーる長後中央
	長後駅東口

(参考) ルートおよび停留所 (名称は仮称) は、今後の検討で変更となる可能性があるため、取扱にはご注意願います。